

新たに林業に取り組む建設業者に対する研修等の実施について

1 はじめに

林業では、高齢化等により従事者が減少傾向にある一方、平成31年度から始まった森林経営管理制度により、今後、事業の増加が見込まれ、担い手の確保が課題となっています。

近年、釜石地方では、建設業と林業との連携が始まりつつありますが、新たに林業に取り組む建設業者にとっては、林業の知識や技術の習得が必要となります。このため、沿岸広域振興局農林部では建設業者を対象とした研修などを行いましたので紹介します。

2 スキルアップ研修

令和5年度地域経営推進費により、スキルアップ研修(委託先:釜石地方森林組合)を実施しました。座学研修では造林から保育、伐木・造材までの作業ごとの基本的な事項と土場での研修、現地研修では地存えや下刈りなどについて行いました。



座学研修のうち伐木・造材に関する研修

3 釜石地方林業活性化セミナー

令和5年11月30日、釜石地方林業振興協議会(事務局:沿岸広域振興局農林部)が主催し、林建協働に関するセミナーを開催しました。講

師は、釜石地方で林建連携に取り組まれている、(株)青紀土木の青木代表取締役社長と、飛騨高山地方で先進的な取組を実施されている、(株)長瀬土建の長瀬代表取締役役にお願ひしました。建設業者や行政関係者など56名が参加しました。



(株)青紀土木 青木取締役社長の講演

4 個別指導

令和6年2月20日、(株)青紀土木に対して、刈り払い機とチェーンソーの目立ての研修を行いました。講師は、宮古農林振興センター林務室の菊池主任主査にお願ひしました。

笹刈刃のあさり出しやなげし加工、チェーンソーの目立てにおける治具(ガイド)の選び方やデプスゲージの調整などについて教えていただきました。



笹刈刃のなげし加工